

第03期 R7年度－R11年度

第02期 R2年度 | R6年度

第01期 H27年度 | R元年度

市民の皆さまが地域に住み続けたいと思えるよう、
「市民一人一人が幸せに暮らす」ために、
今後どんなまちを目指すべきか、あらためて考え、第3期スター戦略を策定しました。

政策の柱 — 目指すべきまちの将来像 —

あるものを活かして新たな挑戦を生み出す 「西九州のハブ都市」の推進

2022(令和4)年の西九州新幹線開業により、武雄から長崎までが直接鉄道で結ばれ、交通の利便性が向上したことで、武雄市の交通の要衝としての存在感が高まってきました。
あるもの(地域資源)を大切に活かしながら、武雄に集まる人や物も受入れ、武雄でつながり、新しい取り組みが始まり、発展していく。政策の柱はそんなまちの将来像を表しています。

.....
武雄を起点とし、武雄に人や物が集まり、武雄から広がる。武雄で繋がる。
.....

基幹事業

水と共に生きるまちをつくる治水対策事業

大雨災害から市民生活を守るため、関係機関と連携した流域での治水対策を行います。
大雨による床上浸水ゼロを目指し、河川の整備や排水機能の強化などを推進します。

- <事業例>
- 遊水公園整備事業
 - 校庭、公園貯留整備事業

みんなで育てる文化のまちづくり事業

文化を活かしたまちづくりとにぎわいの創出を目指します。
市民誰もが文化芸術に触れ、文化活動を身近なものと感じることができるような環境づくりを進めます。

- <事業例>
- 新文化交流施設エリア整備事業
 - 市史編さん事業
 - まちじゅうアートプロジェクト

基本目標 ①守る ②稼ぐ ③育む ④彩る ⑤つなぐ 基本目標の説明についてはP10をご覧ください。

第3期の目標



人口

46,000人



市民総所得

10%アップ

理念 市民一人一人が幸せに暮らすこと

第2期の主な取り組み

新幹線開業を契機とした 交流・にぎわいづくり

- ・観光交流センター、駅前広場の整備(R4)
- ・通学通勤定期券購入補助事業(R4～)
- ・西九州新幹線沿線5市ネットワーク事業(R4～)



▲駅前広場

スポーツを通じた つながり・健康づくり

- ・スポーツコミッション設立(R3)
- ・市民球場オープン(R4)
- ・市民体育館オープン(R5)
- ・SAGA2024国スポ・全障スポ開催(R6)



▲市民体育館

災害に強いまちづくり

- ・戸別受信機の設置(R2～)
- ・防災アプリ「たけぼう」リリース(R3)
- ・市河川浚渫(R3～)
- ・排水ポンプ車の導入(R4)
- ・ため池の低水管理による治水活用(R5～)
- ・農林地崩壊防止事業



▲排水ポンプ車操作訓練

第1期の主な取り組み

最高の子育て・ 教育環境づくり

- ・教育DX、民間や地域との協働による多様な学びの推進
- ・こどもの笑顔コーディネーター配置(H28～)
- ・こども図書館オープン(H29)
- ・小児の時間外診療365日体制開始(H29)
- ・発達障がい児および医療的ケア児の専門相談窓口開設(H31)



▲こども図書館

魅力的なしごとづくり

- ・トレーニングファーム運営開始(H29)
- ・武雄市地域雇用創造協議会の発足(H29)
- ・企業合同求人説明会実施(H29～)



▲トレーニングファーム

安心して暮らせる 福祉のまちづくり

- ・地域包括ケアシステム構築(H29～)
- ・高齢者お出かけ支援事業(H30～)
- ・障がい者就職説明・面接会実施(H30～)



▲サロン活動